

令和 2 年度（2020 年度）

姫路市事業評価監視委員会

【議 事 録】

【姫路市財政局工事技術検査室】

令和2年度 姫路市事業評価監視委員会議事録

- 日 時：令和2年10月5日（月）13時20分から16時10分
■場 所：姫路市役所 本庁10階 第2会議室

◆出席者

【姫路市事業評価監視委員会委員】

委員長	宇高雄志	（兵庫県立大学環境人間学部教授）
委員	太田悠子	（弁護士）
委員	尾上広和	（姫路商工会議所副会頭）
委員	清水陽子	（関西学院大学総合政策学部教授）
委員	玉田恵美	（特定非営利活動法人理事長）
委員	村上早百合	（神戸新聞社執行役員姫路本社代表）
委員	森澤理恵子	（一級建築士）

【審議議案提出工事担当課】

- ・建設局
 - 中川建設局長
 - 門口道路建設部長
 - 街路建設課
 - 黒林課長、野上課長補佐
- ・都市拠点整備本部
 - 東田副本部長
 - 福田文化コンベンション施設整備担当理事
 - 鉄道駅周辺整備室
 - 柴田室長、大原主幹、海技術主任、仁尾技術主任、神野技師補
 - 文化コンベンション施設整備室
 - 大前室長、近藤主幹、若松技術主任

【姫路市事業評価監視委員会事務局】

- 三河財政局長
- 古川工事技術検査室長
- 櫻井主幹、田中課長補佐、岩崎技術主任

◆議事内容

事務局：定刻となりましたので、ただ今から令和2年度姫路市事業評価監視委員会を開始させていただきます。

本日は委員の半数以上の方の出席を頂いておりますので、当委員会規則の規定により、委員会の成立をご報告させていただきます。

それでは、議事に入ります。

まず、はじめに、委員長の選出でございます。本年度は、委員改選後の最初の委員会となりますので、委員長の選出を行うものでございます。当委員会規則により、委員長は委員の互選によって定めることとなっておりますが、どのようにいたしましょうか？

特にご意見、ご推薦がなければ、事務局からご推薦させていただいてよろしいでしょうか？

各委員：異議なし。

事務局：事務局といたしましては、引き続き、宇高委員に委員長をお願いできればと考えておりますが、いかがでしょうか？ご異議などございませんでしょうか？

各委員：異議なし。

事務局：ありがとうございます。「異議無し」とのお声を頂戴いたしました。宇高委員、どうぞよろしくお願いいたします。

委員長：よろしくお願いいたします。

事務局：ありがとうございます。それでは、宇高委員に委員長をお願いいたします。

次に委員長の職務代理ですが、委員長が指名することと規定されております。宇高委員長より、ご指名をお願いいたします。

委員長：山本委員にお願いしたいと考えております。

事務局：山本委員は本日欠席ですが、委員長に宇高委員、委員長の職務代理に山本委員が指名されました。山本委員へは、事務局よりお伝えします。

(1) 概要説明

(工事技術検査室説明)

それでは、事業評価対象事業の審議に入らせていただきます。

これからの進行は、委員長に議長をお願いいたします。

ここまで、進行にご協力をいただきましてありがとうございました。

(2) 前年度の意見書に対する回答

(委員長説明)

(3) 事業評価対象事業の審議

・ 国庫補助事業の再評価

都市計画道路 城北線（東工区、西工区）

宇高委員長：次第のとおり、国庫補助事業の再評価であります城北線から審議を行います。東工区と西工区がありますが、関連していますので、一括しての説明をお願いします。再評価では事業の継続の可否をご審議いただくこととなります。

それでは、城北線の再評価について、工事担当課より説明をお願いします。

(工事担当課説明)

質疑応答

委員長：では、質疑応答に入りますが、この案件は再評価ですので、工事担当課の対応方針案の適切性や、事業の継続が妥当であるかどうかが焦点になります。この点を踏まえていただき、ご質問、ご意見などがありましたらお願いします。

委員：西工区について、用地取得が44%で、令和2年度から事業着手されるようですが、事業的に可能ですか？ また、平成23年に電線共同溝を整備すべきとなっておりますが、一般的に、事業着手後にそのような指定にされるような事例はあるのですか？

工事担当課：東側の用地取得済の箇所から順次工事を開始します。さらに西側については、用地取得後にバイパス道路の形状になるように進めていきます。道路の形状を整えたあとに、電線共同溝の埋設管を入れていくような流れです。電線共同溝は、30年くらい前には補助になかった工事で、阪神大震災をはじめとした震災によって、電柱の倒壊等で電線も垂れ下がるような事例が問題視されるようになり、補助事業の対象となりました。費用も1メートルあたり数十万円かかることから、周囲の建物の高さや交通量、または景観等を考慮して、優先度の高い路線から順次取り組んでいます。

委員：途中で工法を変更することにより、今までの工事をやり直すようなことがありましたか？また、当初の予算に対して増額したと思いますが、どう対応されましたか？

工事担当課：東工区は、道路の形状がほぼできている状態から、電線共同溝に変更しましたので、周辺道路との交差点接続ができず、共用開始ができない状態となっておりまして、工事のやり直しというものではありませんでした。西工区は平成22年に着手していますので、影響はほとんどありませんでした。予算的な面では、事業区間が決まっているので、事業費の約8割を占める用地買収費用については、あまり増減はなく、用地費以外の電設共同溝に係る工事費は概ね1.5倍から2倍程度に増加しましたが、増加分も概ね1/2の国庫補助金が充当されますので、市の負担を考えますと、大幅な増額というものでもないと思われま

委員：B/Cの算定はされていますか？

工事担当課：事業採択時は算定していますが、今は途中の段階での算定は行っておりません。

委員：西工区は令和4年度までに用地取得完了予定となっていますが、予算的な面で遅れているのか？それとも交渉が円滑に進んでいないのかどちらの理由ですか？

工事担当課：令和4年度までに取得できれば、取得済みの箇所から順次整備を行うことができるので、工期等の支障はございませんので、現在は、地権者等に対して、任意で交渉している段階です。令和4年度になっても交渉の見込みが立たないようであれば、土地収用法による買収も視野に入れることになります。

委員長：他に意見等はございますか？

《委員》 意見等無し

委員長：では、取りまとめをしたいと思いますが、城北線の事業については、工事担当課の対応方針案である「事業の継続」について、異論は無いでしょうか？

《委員》 異論無し

委員長：異論はないようですので、事担当課の対応方針の案である「事業継続」は、妥当であるとします。

・国庫補助事業の再評価

JR播但線 香呂駅周辺整備事業

委員長：さて、次の議案は事後評価ということで、今後の事後評価の必要性、改善措置の必要性などについてご審議いただきます。

JR播但線 香呂駅周辺整備事業について工事担当課より説明をお願い

します。

(工事担当課説明)

質疑応答

委員長：この案件は事後評価ですので、工事担当課の対応方針案の不適切な点や、改善すべき点がないか。再度の事後評価や改善措置の必要性が焦点になります。では、ご質問、ご意見などがありましたらお願いします。

委員：放置自転車の撤去数の推移について、事業前と事業後ではどう推移していますか？

工事担当課：整備前は放置自転車が乱雑に置いてありましたが、JRの敷地内であったために、撤去の対象とはなりませんでした。また、整備後は、駐輪場にきちんと止められているので、撤去の必要もなく、事業の効果であると思われます。

委員：事業効果を数値で表すことはできませんか？資料を拝見すると、視覚的に改善された点は理解できますが、改善の効果の文言が抽象的ではないかと思えます。

工事担当課：駅の利便性が向上し、利用者が増えたとなれば理想ですが、実際はそうはなっておりません。姫路市ではローカル線として播但線と姫新線を重点としたソフト事業も推進しています。例えばサイクルトレインといった、自転車を列車内に持ち込める事業を検討していますが、駅の周辺整備ができることで、そういった事業の効果もでてきます。また、広場でイベントを行えば、直接鉄道を利用されない方の利用もありますので、そういった効果も期待しています。

委員長：事業評価を行う際には、数値化できない効果についての表現方法が課題と常に思っております。客観的なエピソード的なものでも挙げただけであれば少しでも議論の指標にもなりますので、今後、検討いただきたい。

委員：駅の利用者に対するアンケートでも行えばわかりやすい指標を得られるのではないのでしょうか？

工事担当課：アンケートは、事業効果を感じ取れる方法の一つであると思っています。今後必要に応じて実施することも検討したい。

委員長：他に意見等はございますか？

《委員》 意見等無し

委員長：では、取りまとめをさせていただきたいと思いますが、工事担当課が評価した今後の対応方針の案は、概ね妥当であるということによりし

いでしょうか？

《委員》 異論無し

委員 長：異論は無いようですので、当委員会としては、工事担当課が評価した対応方針の案は妥当であるとさせていただきます。

・ 国庫補助事業の再評価

J R 播但線 溝口駅周辺整備事業

委員 長：次の議案も事後評価ということで、今後の事後評価の必要性、改善措置の必要性などについてご審議いただきます。

J R 播但線 溝口駅周辺整備事業について工事担当課より説明をお願いします。

(工事担当課説明)

質疑応答

委員 長：この案件は事後評価ですので、工事担当課の対応方針案の不適切な点や、改善すべき点がないか。再度の事後評価や改善措置の必要性が焦点になります。では、ご質問、ご意見などがありましたらお願いします。

委員：東側改札が整備されましたが、東側には駐輪場がなさそうですが、西側まで行くようになりますか？

工事担当課：東側は整備前から民間の駐輪場がありました。今回あらたに西側を150台整備することで、全体では不足はしていません。

委員：コミュニティバスの利用状況を教えてください。

工事担当課：溝口ニュータウンという住宅地を經由し、福崎の工業団地からJ R 福崎駅を結ぶ通勤用として朝夕3本ずつ。昼間には買い物等を想定したショッピングセンターを結ぶ路線が5本あります。令和2年9月時点で、一日あたりの利用者は約50名で、うち17.5名が溝口駅を利用した方となっております。

委員 長：姫路市鉄道駅周辺整備プログラムでは、1日あたりの乗降客数3千人を境に整備方針が分かれています。人口が減少する中、3千人を下回る駅が今後増えてくると思われます。今後もこのままの方針で整備をされるのですか？

工事担当課：一日あたりの乗降客数3千人は国の基準です。国でも見直しがされていると聞いています。姫路市では、目標当初は多くの駅でのバリアフリーができておりませんでした。プログラム期間中に大塩駅以外は

達成できており、3千人以下の利用駅でも順次、病院をはじめとした周辺の状況や高齢化率等を参考に整備を進めております。

委員長：他に意見等はございますか？

《委員》 意見等無し

委員長：では、取りまとめをさせていただきたいと思いますが、工事担当課が評価した今後の対応方針の案は、概ね妥当であるということでしょうか？

《委員》 異論無し

委員長：異論は無いようですので、当委員会としては、工事担当課が評価した対応方針の案は妥当であるとさせていただきます。

・ 国庫補助事業の再評価

J R御着・姫路間新駅（東姫路駅）整備事業

委員長：さて、次の議案も事後評価ということで、今後の事後評価の必要性、改善措置の必要性などについてご審議いただきます。

J R御着・姫路駅間新駅（東姫路駅）整備事業について工事担当課より説明をお願いします。

(工事担当課説明)

質疑応答

委員長：この案件も事後評価ですので、工事担当課の対応方針案の不適切な点や、改善すべき点がないか。再度の事後評価や改善措置の必要性が焦点になります。では、ご質問、ご意見などがありましたらお願いします。

委員：東姫路駅の整備は一定の効果がある点は十分に理解できますが、新しい文化コンベンションセンターや病院の利用客は姫路駅と東姫路駅のどちらの駅を利用されるよう想定されていますか？また、バス路線が施設のかなり北側を通っていますので、バスとタイアップして施設の利用者にとって便利な交通体系となるよう考えていただきたい。

工事担当課：東姫路駅は新快速が停車しないので、東姫路駅の利用者はひめじ別所などの市内の方が中心になると思われれます。バス路線については、現在、バス会社と調整中で、施設利用者の利便性の向上に向けて協議しています。バスの発着は、姫路駅発着となると思われれます。距離は、文化コンベンションセンターは入り口の場所にもよりますが、姫路駅に近く、病院は東姫路駅の方が近くなります。

委員長：他の案件にも言えることですが、ソフト事業との連携が重要になると
思われます。

委員：スライドの資料では具体的な数値が挙げられているのに、資料3の⑤
の事後評価シートにも同じように数値を入れていただければ良いのか
と思います。

工事担当課：ご指摘のとおり修正します。

委員長：他に意見等はございますか？

《委員》 意見等無し

委員長：では、取りまとめをさせていただきたいと思いますが、工事担当課が
評価した今後の対応方針の案は、概ね妥当であるということによろし
いでしょうか？

《委員》 異論無し

委員長：異論は無いようですので、当委員会としては、工事担当課が評価した
対応方針の案は妥当であるとさせていただきます。

・ 国庫補助事業の事後評価

都市再生整備計画事業 キャスティ21イベントゾーン周辺地区

委員長：最後の議案となります。

では、キャスティ21イベントゾーン周辺地区 都市再生整備計画事
業の事後評価について、工事担当課より説明をお願いします。

(工事担当課説明)

質疑応答

委員長：この事業では審議事項が多岐にわたりますので、項目ごとに審議を進
めたいと思います。

「事後評価手続き等」、「今後のまちづくり等」について、それぞれ意
見をお伺いし、それぞれの妥当性について確認をしたいと思います。

具体的には、「事後評価手続き等」については、成果の評価と効
果発現要因について、意見をお聞きしたうえで、事後評価の手続きの
妥当性について、確認を取りたいと思います。

そして、その上で「今後のまちづくり方策」について、意見をお聞
きしたうえで、その妥当性について確認を取りたいと思います。

委員：車の利用者についてはどう考えておられますか？

工事担当課：2000人規模のイベントを想定し、一般車で400台の収容が可能

ですが、公共交通機関での利用を促したいと考えています。病院が700床の病床数に対して900台の収容が可能ですが、文化コンベンションセンターの利用者が病院の駐車場を利用することがないよう対応を協議しています。周辺にJRの高架下を含めた民間の駐車場の開設の余地もあるため、駐車場については現状の400台が妥当であると考えています。車の流れについては、施設西側の道路を北側より南下し、施設の南側へと左折し、そこから駐車場へと左折進入するルートを想定してますので、案内表示等を充実させることで周辺道路の渋滞の解消を図っていくよう考えています。2000人規模のイベントの際に、車で来る人が増えれば、当初は渋滞が起こる可能性があります。公共交通機関での来場を周知したいと考えています。

委員長：周辺地区の生活環境に影響を及ぼさないよう配慮願いたい。

委員：施設来場者数の推計値はコロナ禍での状況を考慮していないのでは？

工事担当課：考慮はしていません。モニタリングをいつ行えば良いのかも現時点では不透明です。今後、国や県の動向を踏まえて、適切な時期にモニタリングやフォローアップを実施するよう考えています。

委員：指標②は、この状況で目標達成といえるのでしょうか。コロナ禍でオンラインのメリットが世間に知れ渡ること、今後も実際の人が行き来が下降線を描くとも考えられます。実際に来場しなくてもオンライン顧客として施設にカウントするのも一つの方法とも思いますが、実際に人が動かないことで周辺のホテルや商店街にとっては痛手となりますので、今の時代困難なこととは思いますが、何とか実際の集客数を確保できるよう努力してほしい。

工事担当課：指標①は、姫路市中心市街地活性化基本計画における指標としました。昨年度の本委員会でも審議を受けました「姫路駅周辺地区（第2期）都市再生整備事業」も同様の指標としており、同一エリアでもあるので同じ指標としています。指標②の来客者数は、周辺施設のにぎわい等、重要な指標であるので、市の施策だけでなく、民間の協力も得ながら人の動きを活性化させるような方策を考えていきたい。

委員長：指標とする数値を選定する際に、どうしても時期的にタイミングが悪くなってしまうケースもありますが、今回の場合は資料に注釈を入れておられるが、こういった方法でしか対応できない点は理解できます。

委員：施設来場者数の指標に、施設だけでなく、公園の利用者を入れることは考えられなかったのですか？ コロナ禍の中で屋外公園が見直されていると思われます。また、指標①と評価シートで数値が異なっている箇所がございます。

工事担当課：イベント等が行えればある程度の人数は把握できますが、通常時では、公園のみを利用された方なのか、ただ通過された方なのか等利用状況の

把握が困難となるので、不確定な数値になる点を考慮しました。また、ご指摘の数値については、評価シートの87, 700人/日が正しい数値です。修正させていただきます。

委員：位置や規模を考えると、公園の利用者数が、全体の集客数に影響するほどには思えません。

工事担当課：現在工事中ではありますが、完成の際は是非、実際にご覧いただきたいと思っています。スロープや芝生など、立体的な造りとなっており、JRの車窓からの景観も満足いただけたと思います。

委員：公園から施設エントランスへの動線はスロープのみとなりますか？

工事担当課：施設西側の幅員の広い道を渡る箇所はスロープのみとなります。周辺エリアについても、幅員の広い道路は基本的に横断禁止としています。

委員：市外からの来客を見込むのであれば、姫路駅の乗降客数を指標とする点は考えられなかったのですか？

工事担当課：姫路駅は乗降客が多く、文化コンベンションセンターによって増加した分の特定が難しいため、今回の指標とはしていません。

委員長：他にご意見等はおありでしょうか？

《委員》 意見等無し

委員長：では、一連の事後評価の手続きの妥当性について、確認を取りたいと思います。成果の評価や効果発現要因の整理を踏まえて、事後評価の手続きについては、概ね妥当であるということによろしいでしょうか？

《委員》 異論無し

委員長：異論は無いようですので、当委員会としては、事後評価の手続きについては妥当であるとさせていただきます。引き続き、今後のまちづくりの方策についての意見をお願いします。

委員：歩行者、自転車の通行の更なる増加と記載されていますが、歩行者用通路の整備など歩行者に対する施策は説明いただいたが、自転車についての施策は何かありますか？例えば公園の近くに駐輪場を設けるとか。

工事担当課：JR播但線高架下にシェアサイクルステーションの設置を検討しています。また、十二所前線を含んだ周辺道路において、自転車専用レーンの設置を検討しています。

委員：十二所前線は西行き一方通行なので、自転車は逆行することになりませんか？

工事担当課：施設北側の十二所前線は相互通行となっています。

委員：スロープから2階のエントランスにかけては、大規模イベント時に、

この通路を利用して病院方面に行かれる方に支障となるような混雑が考えられますが、対策等は考えておられますか？また、夜間等の対応についてはどうなっていますか？

工事担当課：人が集中しそうな箇所は、幅が7メートルから10メートル確保できるので、通行に支障が出るほどの混雑にはならないと考えています。イベント時などは人の量に応じて、動線ごとの仕切りを設けるなどの対応となります。夜間等については、閉館するため施設内の通り抜けはできません。閉鎖される時間帯は、病院も時間外で、電車等の発着もないため、支障はないと思われまます。

委 員：駐車場の待機列等の対策はどう考えておられますか？

工事担当課：車道に渋滞列が生じないように、5～6台は駐車施設内での待機が可能となっています。また、病院と車の動線について協議しており、案内看板等での周知や、カーナビへの反映等、周辺道路の渋滞解消に向けた対策を実施していきたい。

委 員：駅からの歩行者に向けた看板等の案内表示について工夫いただきたい。姫路駅から歩いた場合、かなり距離があるので、案内の方法次第では距離を感じさせないように歩けると思っています。

工事担当課：姫路駅から施設までは市役所内の複数の部署が管轄しており、各部署でそれぞれの案内板を作成すれば、色や矢印の形状等統一感がなくなり、視覚的にも良くないため、関係部署と連携することにより、統一したわかりやすい案内表示となるよう努めたい。

委 員：大ホールが2000席あり、展示場も同時に大規模なイベントが開催されれば相当の来客数になるのでは？開催時間だけでなく、その時間前からたくさんの人が集まると思っています。そのあたりも今後の協議事項にしていただきたい。

工事担当課：大ホールの入口は2階で、展示場の入口は1階であるため、両方の客が混在することはないが、エントランスの兼ね合い等混雑解消に向けた対策は検討したい。

委 員 長：他にご意見等はおありでしょうか？

《委員》 意見等無し

委 員 長：では、今後のまちづくりの方策については、概ね妥当であるということでもよろしいでしょうか？

《委員》 異論無し

委 員 長：異論は無いようですので、当委員会としては、工事担当課の今後のまちづくりの方策については妥当であるとさせていただきます。

以上で、本日の議案の審議は全て終了しました。最後に事務局の方から、
お願いします。

事務局：委員の皆様には、長時間にわたり、ご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。

本日、ご指摘されました資料の修正等については対応させていただきます。また、賜りましたご意見は、事務局で取りまとめのうえ、委員長と調整させていただき、後日、委員長から市長に意見書として提出していただきますとともに、姫路市のホームページ上で公表させていただきます。

また、工事担当課におきましては、頂戴いたしましたご意見を反映した事業展開をすべく努力して参る所存でございます。

本日は、誠にありがとうございました。

これをもちまして、閉会とさせていただきます。